

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成30年9月6日 (2018.9.6)

【公開番号】特開2017-134025(P2017-134025A)
 【公開日】平成29年8月3日 (2017.8.3)
 【年通号数】公開・登録公報2017-029
 【出願番号】特願2016-16218(P2016-16218)
 【国際特許分類】

G 0 1 B 21/00 (2006.01)

G 0 1 B 5/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 B 21/00 L

G 0 1 B 5/00 L

【手続補正書】
 【提出日】平成30年7月26日 (2018.7.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

上下面と側面を有し、測定対象物を載置する定盤と、
 測定プローブを支持し、前記定盤を跨いで前記定盤の Y 軸方向に移動自在な門型の Y キヤリッジであって、二つの支柱部材により定盤に支持される Y キヤリッジと、
 前記二つの支柱部材は、前記 Y キヤリッジを前記 Y 軸方向に駆動する駆動機構をもつ第 1 の支柱部材と、前記第 1 の支柱部材に追従移動する第 2 の支柱部材とを有し、
 前記定盤は、前記第 1 の支柱部材側で、前記定盤の上面に垂直な 2 側面を有するガイドであって且つ前記 Y 軸方向に延びるガイドを有し、
 前記第 1 の支柱部材は、前記ガイドを左右から挟み込む 2 対の側面支持部材で前記定盤に支持され、
 前記駆動機構及び前記 Y キヤリッジの前記 Y 軸方向の位置は、前記 2 対の側面支持部の間にある三次元座標測定装置。

【請求項 2】
 前記ガイドは前記定盤の一部である請求項 1 に記載の三次元座標測定装置。